

ON!

Old but New

伝統を残しながら、変わり続ける街
大手町・丸の内・有楽町の
街づくりを発信する情報誌

音楽が、あふれる街。
～Music, our break of life～

ラフォーレミュージアム
「熱狂の日」
音楽祭2006

ラフォーレ・ジュルネオ・ジャポン
「熱狂の日」
音楽祭2006

「熱狂の日」
音楽祭2006

LA FOLLE
JOURNÉE
MUSIC

2006 SUMMER
008



聴く、演奏する。 音楽を求めて、大丸有を歩く。



心をいやす。ゆったりくつろぐ、
気持ちをウキウキ、元気にさせる。

みんなと一緒に大声で歌う、奏でる、笑う…。

「音楽」はその街をイメージさせる大きな要素。

いまや街づくりに、音楽は欠かせない存在となっています。

耳を澄ますと、そこかしこから響いてくる心地よい音。

「音楽」をキーワードに、この街を歩いてみよう。

◀大手町の東京サンゲイビルで行われる「Live Pocket GARDEN」。1Fで行われたもので、演奏しているのは、クラシックの確かなテクニックをルーツにワールドワイドで情熱的な音楽を聴かせる、いま売り出し中の女性3人組ユニット「MODEA」。セカンドアルバムが7月に発売される。
(<http://www.modeatk.co.jp/music/modea.html>)

表紙：ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン関連企画
「Fete de Marunouchi 2006」で歌声を披露する丸の内女声合唱団(2006年5月)。
撮影/久保靖夫

音楽を聴く



1 ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2006



2 チャペル・ミニコンサート



3 サタデーコンサート



4 空中庭園コンサート



5 「トワイライト・ライブ」



6 大手町カフェ



7 コットンクラブ



8 Live Pocket GARDEN

①ビジネス街がクラシック音楽一色に染まる1週間。

今年のゴールデンウィークはモーツァルト一色となった丸有。来年はチャイコフスキーやドボルザーク、ドビュッシーなど国民楽派のプログラムが予定されている。今から“熱狂の日”が楽しみだ。

■ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2006/東京国際フォーラム他 03-5221-9100
<http://www.t-i-forum.co.jp/lfi/>

②心静まるチャペルで、優しい音色に耳を傾ける。

パレスホテルではじまったのがチャペル・ミニコンサート。オルガンの音色を中心に、月1回の癒しのひとときを過ごせる。ホテル内のバーで利用できるグラスシャンパンチケット付なのも嬉しい。

■チャペル・ミニコンサート/パレスホテル チャペル 0120-67-0229 <http://www.palacehotel.co.jp/>

③ショッピングの合間に音楽鑑賞はいかが？

毎月第2、第4土曜日にMY PLAZAで開催される「サタデーコンサート」は、ミニコンサートなのに本格的なクラシックが聴けると評判。入場無料なので気軽に楽しめます。

■サタデーコンサート/丸の内MY PLAZA 03-3283-9252 <http://www.myplaza.jp/index.html>

④空中庭園でクラシック。オシャレでしょ。

丸ビル5階の空中庭園は、緑に囲まれたオシャレな空間。ここで、毎月第3火曜日に室内管弦楽コンサートが開かれている(変更の場合もあり)。無料なので、ショッピングのついでにどうぞ。

■空中庭園コンサート/丸ビル5F 丸の内コールセンター03-5218-5100 <http://www.marunouchi.com/>

⑤丸の内ビジネスマンが昼休みに憩う、とっておきの穴場。

30年以上もの長い間、丸の内名物として続いている平日昼のプロムナードコンサート。そして月1~2回、夜に行われる生演奏のトワイライト・ライブもファンが多く見逃せない。

■「プロムナードコンサート」「トワイライト・ライブ」/新国際ビル1F (KENWOODスクエア丸の内)
03-3213-8775 <http://www.kenwood.com/j/square/>

⑥LOHASな空間、大手町カフェで聴く、アコースティックな音楽。

Sustainability for Marunouchiがコンセプトのカフェ。店内は緑があふれ、旧丸ビルの素材を再利用したインテリアなども面白い。不定期だが環境をテーマにしたライブが開かれる(HP参照)。写真はジャズギタリスト杉本篤彦氏。

■大手町カフェ/大手町ビル1F 03-3211-7692 <http://www.o-cafe.com/index.php>

⑦丸の内に誕生した、本物を知る大人の社交場。

ニューヨークにあった伝説のクラブ「COTTON CLUB」。そのDNAを今に引き継ぎ丸の内にオープンして半年。海外アーティストを中心に夜ごと本物のエンターテインメントが繰り広げられる。

■コットンクラブ/東京ビルTOKIA2F 03-3215-1555 <http://www.cottonclubjapan.co.jp/>

⑧ランチタイムは、オープンエアでおいしい音楽。

東京サンケイビルでは、4~10月の毎週火・金曜日のランチタイムにライブイベント「Live Pocket GARDEN」を開催。近くのOL、サラリーマンが集まり、屋上の食事と音楽を楽しんでいる。

■Live Pocket GARDEN/東京サンケイビルB2F(1Fで行われる場合もあり)
03-3212-8475 <http://www.metro-square.jp/event/1154.html>





9 丸の内女声合唱団

音楽を奏でる



12 森田柗山尺八教室

◎丸の内OLが集う! 歌う!

丸の内地区に勤務する女性を中心に、昨年結成されたエリア公認サークルが「丸の内女声合唱団」。写真は、昨年大晦日に丸ビル「マルキューブ」で第九を披露したときのもの。

■丸の内女声合唱団/事務局 03-3287-4853

⑩大手町でサルサが学べる。

東京サンケイビルでは、サルサイベント「大手町deサルサ」に関連し、初心者でもサルサを楽しみたいという人にレッスン付き&パフォーマンスの有料イベント「サルサ・ガーデン」を開催している。

■サルサ・ガーデン/東京サンケイビルB2F 03-3212-8475
<http://www.metro-square.jp/case/sarsa.html>

⑪仕事帰りに楽器をレッスン。ストレス解消にもってこい。

フルートやギター、バイオリンなど30種類以上ものコースが用意されている音楽教室。憧れの楽器や気になる楽器も無料体験コースがあるので気軽にチャレンジできるのが嬉しい。

■銀座 山野楽器 ヤマノミュージックサロン有楽町/東京交通会館11F 03-5293-8825
<https://www.yamano-music.co.jp/docs/school/shop/yurakucho.html>

⑫皇居のそばで、和の音に触れる。

あのフジロックフェスティバルに出演した都山流柗山会主宰の尺八家、森田柗山氏から直接指導を受けられる贅沢な教室がこちら。最初は尺八を貸し出してもらえるから初心者も安心だ。

■森田柗山尺八教室/郵船ビル15F 03-5932-2182 <http://homepage3.nifty.com/Morita-Shuuzan/>
※森田先生へのメールでのお問い合わせは、件名に「ON!」を見て」と表記してください。

⑬初心者大歓迎! 丸の内ではワイショウ!

丸の内エリアのWEBサイト「Marunouchi.com」で初心者を募り、終了時に発表会も開催するウクレレ教室が人気。今まで200名近くが卒業し、現在16期生が7月8日の発表会に向けてレッスン中だ。

■サロン・ド・ウクレレ/新国際ビル1F(KENWOODスクエア丸の内)
<http://www.marunouchi.com/salon/list.cgi>



10 サルサ・ガーデン



11 ヤマノミュージックサロン有楽町

13 サロン・ド・ウクレレ

大丸有発 音楽カルチャー

音楽を聴いたり楽器を演奏するばかりではない。
この地から発信され、全国区になった音楽カルチャーもある。

丸の内生まれのCD「丸の内クラッシーカフェ」。

J-WAVEの人気番組「MITSUBISHI JISHO Classy Café」(日曜19:00~20:00)。この番組の前身である「MARUNOUCHI Classy Cafe」とのコラボレーション企画で生まれたCDが下記の3点。



「丸の内クラッシーカフェ」
東芝EMI編
(TOCP-67259) 2003.09.29 2,500円



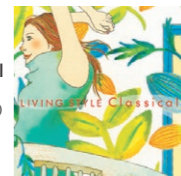
「丸の内クラッシーカフェ」
ユニバーサルミュージック編
(UCCS-1040) 2003.10.29 2,300円



「丸の内クラッシーカフェ」
エイベックスイオ編
(I0CC-20069) 2003.12.03 2,415円

丸の内OLがセレクトしたクラシックとジャズ。

オフィスで働く女性のための情報紙「シティリビング」とのタイアップで丸の内に務めるOLがセレクトしたコンピレーション・アルバム。クラシカル編とジャズ編がある。



LIVING STYLE Classical
(VICC-60362) 2003.09.21
2,476円(税抜)



LIVING STYLE Jazz
(VICJ-61143) 2003.09.21
2,476円(税抜)

*いずれもビクターエンタテインメント



丸の内から生まれた社会人の交響楽団もあった!!

東京駅丸の内口の駅構内で1981年に開催された「ステーション・コンサート」をきっかけに誕生した本格的な社会人交響楽団。現在は「ラ・フォル・ジュルネ」をはじめ、定期演奏会(今年は10月22日)やクリスマスコンサートなど各地で幅広い活動をしている。

丸の内交響楽団/<http://members.aol.com/marukyo/>

INTERVIEW

この夏、 丸の内がクールに燃える！ ～東京JAZZがやってくる

八島敦子

(東京JAZZプロデューサー (株)NHKエンタープライズ)

東京から世界に音楽文化を発信する国際的ジャズフェスティバル“東京JAZZ”が、今年 は拠点丸の内に移し、この夏さらにパワーアップします。このフェスティバルは、通常のジャズフェスより来場する年齢層が若く、20～40代が中心。まさに丸の内というロケーションにピッタリで、ようやく理想の地に巡り会えたという思いがあります。

今年のテーマは、「国境を越え、世代を超えたアーティストたちの競演」。9月2日・3日の2日間で4公演を用意し、各プログラムともまったく違う趣向を凝らしているのも特徴です。

日豪交流年を記念して結成されたジャパン・オーストラリア・ジャズオーケストラ(JAJO)には、東京JAZZでおなじみのジャズ・ヴァイオリニ



東京JAZZ事務局のメンバーと八島プロデューサー(写真中央)

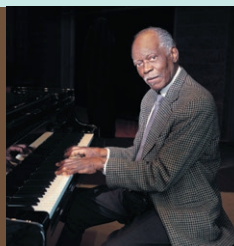
スト寺井尚子さんも参加。国境を越えたコラボレーションを存分にお楽しみいただけます。また、ピアノを中心に構成したプログラムでは、88歳のジャズ・レジェンド ハンク・ジョーンズからチャック・コリア、15歳の天才ジャズピアニスト オースティン・ペラルタ、そして日本からは上原ひろみさんと、これまた国境と世代を超え、いまのジャズシーンを創る世界のピアニストたちの夢の競演を実現しました。

フェスティバル本番に先立ち、8月の1か月間は丸の内の各所でさまざまなジャズイベントも繰り広げられる予定で、街ぐるみでこのフェスティバルを盛り上げます。今年の夏はぜひ丸の内にジャズを聴きにお越しください。

丸の内がジャズ一色に染まり、クールに燃える

1か月間。これからも、夏の風物詩としてこの地に定着していくことを願ってやみません。

ハンク・ジョーンズ



東京JAZZ2006 概要

日時●2006年9月2日(土)・3日(日)

公演●1日2公演、全4プログラム

昼の部・12:30開演 / 夜の部・18:30開演

会場●東京国際フォーラム ホールA

主催●東京JAZZ実行委員会

(NHK、NHKエンタープライズ、日本経済新聞社)

お問い合わせ●03-5777-8600(ハローダイヤル)

HP●<http://www.tokyo-jazz.com>

*なお、大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会も東京JAZZを後援しています。

TOPICS

対象エリア拡大

5月9日、当協議会の対象エリアが、「東京都(区部)都市再開発方針に定められた東京駅周辺再開発誘導地区」から「まちづくりガイドライン2005」の対象区域」へと拡大された。



新対象エリア

アースデイ丸の内2006開催

4月15日から26日まで、当協議会協賛の「アースデイ丸の内2006」が開催され、ペロタクシー等の地球に優しいトランスポートの運行が行われた。このペロタクシーはイベント後も運行され、車体広告を募集している。広告収入は当地区まちづくりに還元される。詳しくはNPO法人大丸有エリアマネジメント協会まで。<http://www.ligare.jp/>



三菱商事ビルディング竣工

3月末日、三菱商事ビルディングが竣工した。同ビルの地下1階は、隣接する丸ビルおよび東京メトロとの連絡通路を有しており、商業施設も4店舗が入居している。

[建物概要]

敷地面積:約5,300m²

主要用途:事務所

最高高さ:約115m(B3F～21F)

延床面積:約60,000m²



発行:大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1

大手町ビル635区

TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367

ホームページ <http://www.lares.dti.ne.jp/~tcc/>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら下記までお寄せください。
e-mail:tcc@lares.dti.ne.jp